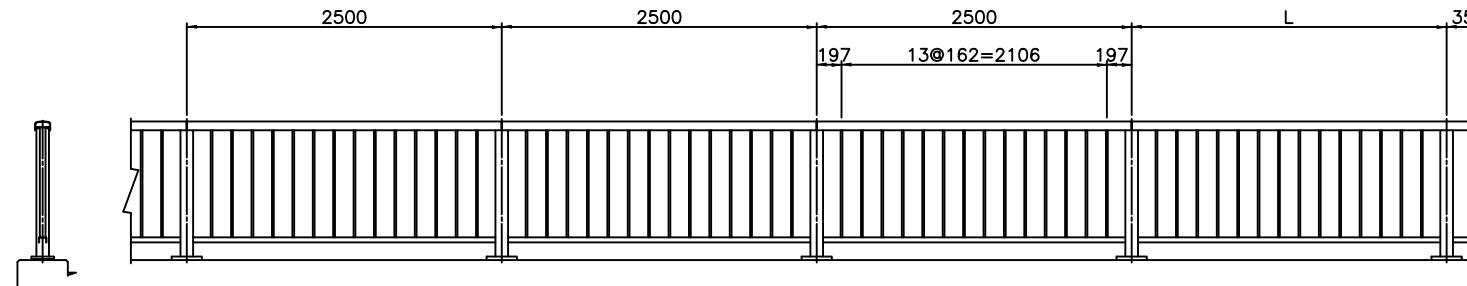
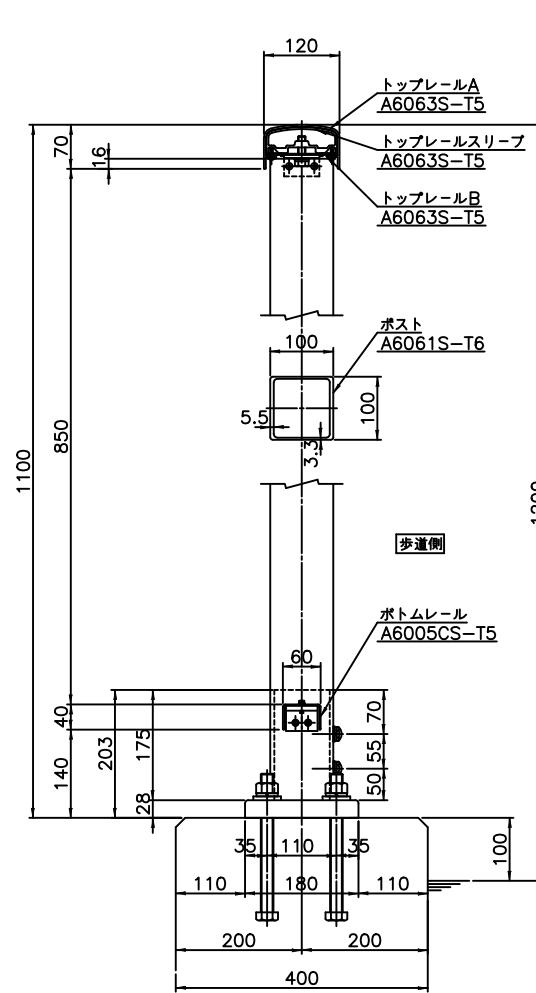


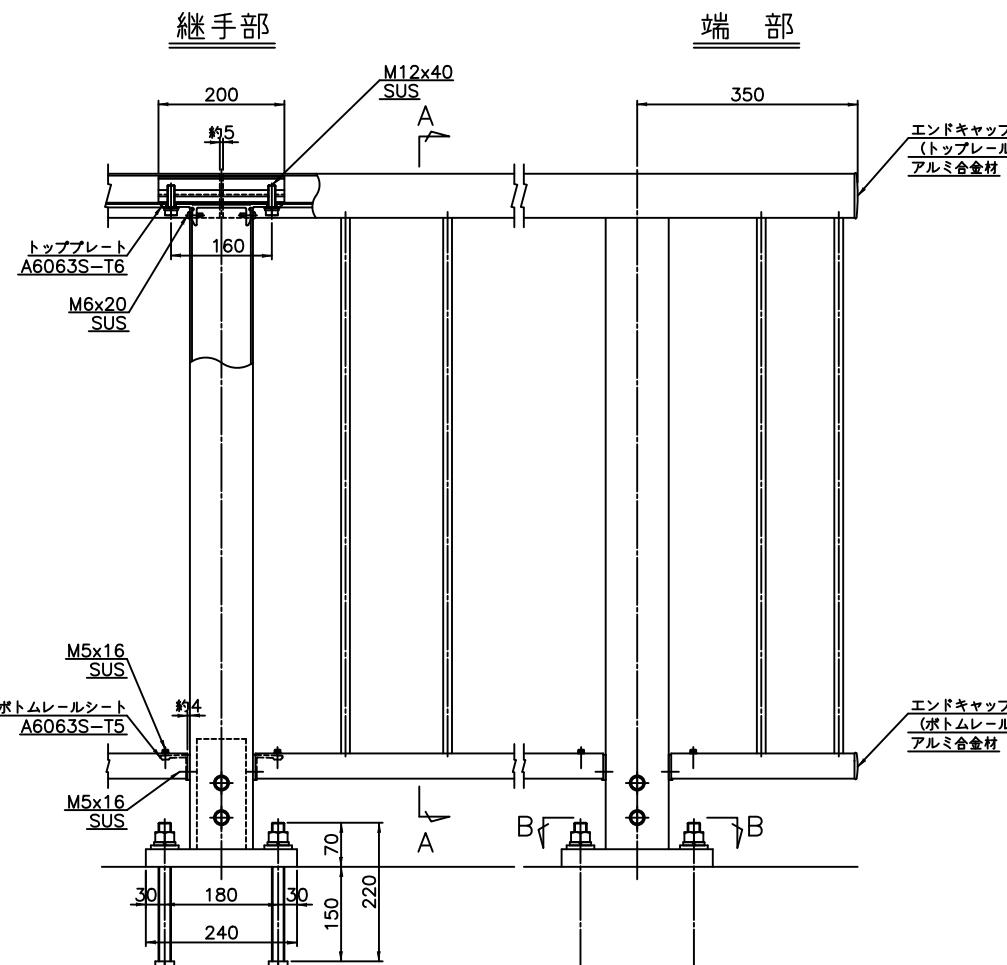
姿図 S=1/30



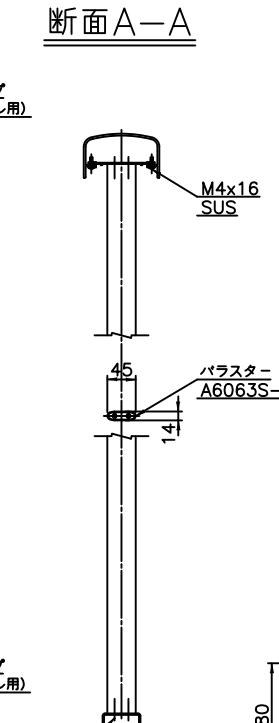
高欄取付詳細図 S=1/6



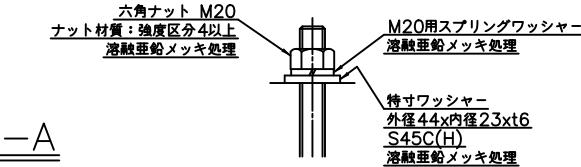
継手部



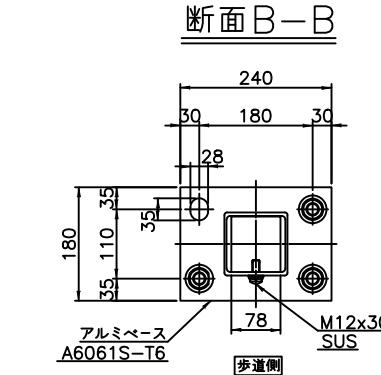
端部



アンカーナット締め付け部 S=1/3



断面A-A



断面B-B

*注記
1. 本高欄の設計・製作仕様は、(社)日本アルミニウム協会・土木製品開発委員会作成
「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)による。
「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」(平成27年3月)による。
2. 本高欄の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
アルミベースポストのサヤ管部の表面処理は生地とする。
3. 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21N/mm^2$ 以上

日軽エンジニアリング(株)

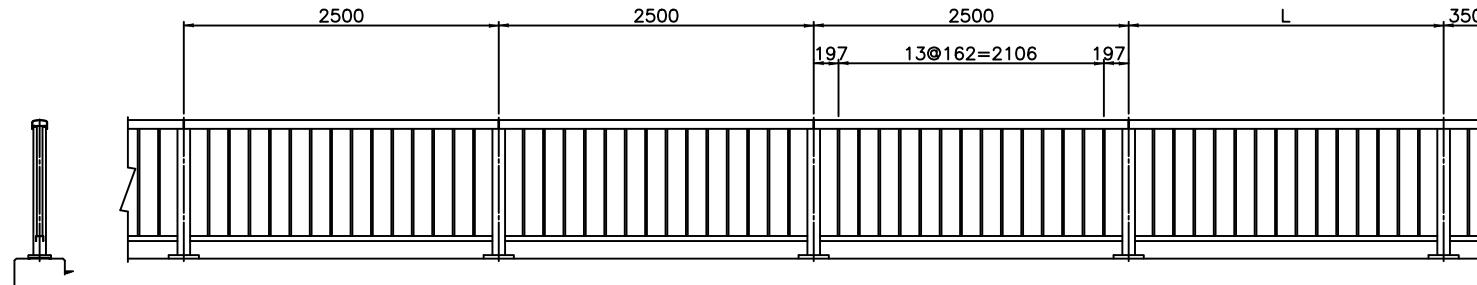
KR-1207-11N

歩行者自転車用柵 SP種

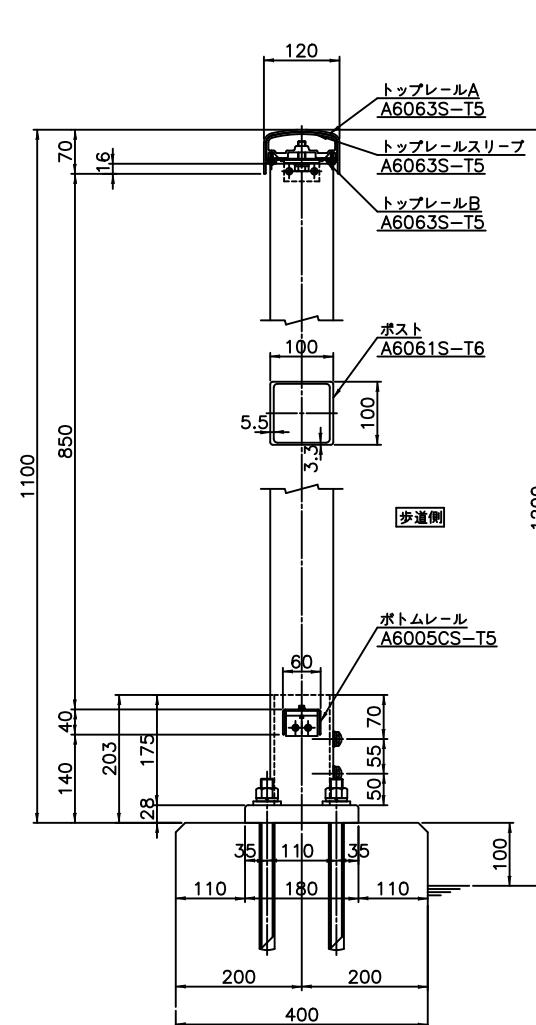
H=1100mm

ナット締め付けアンカー式

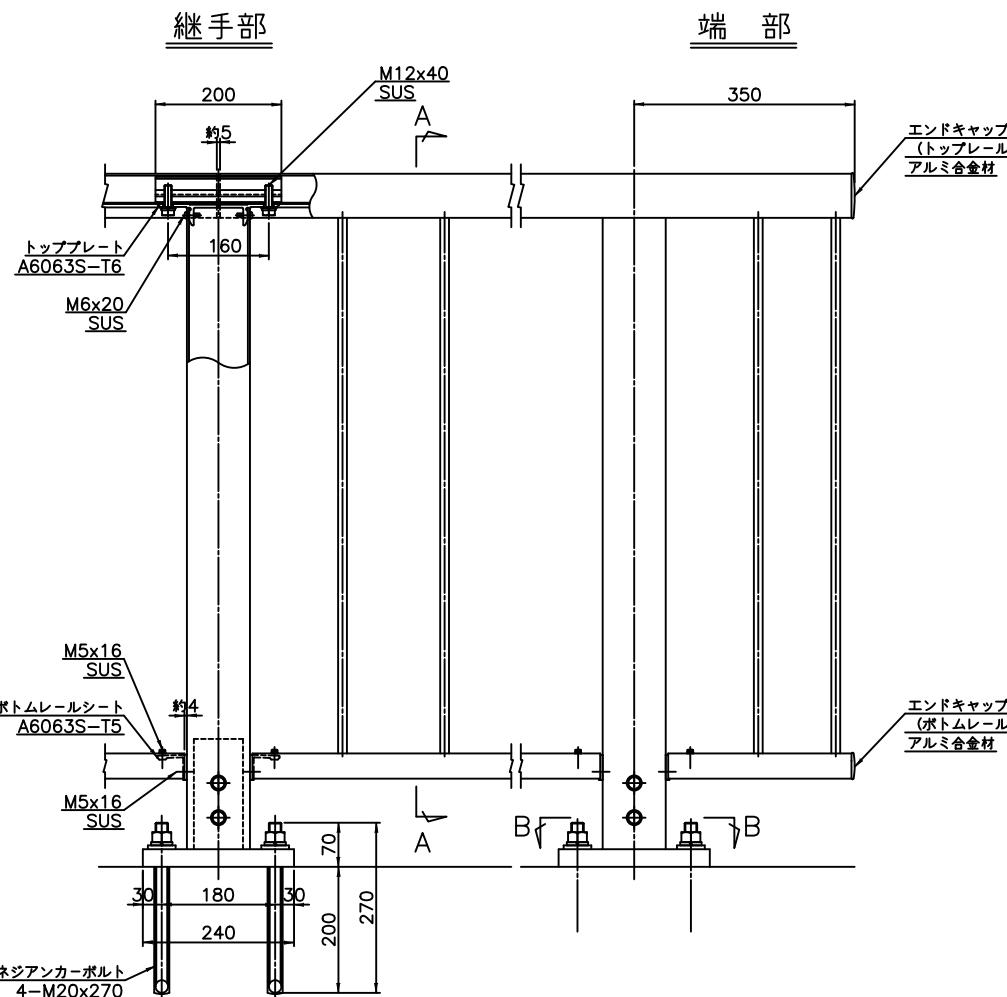
姿図 S=1/30



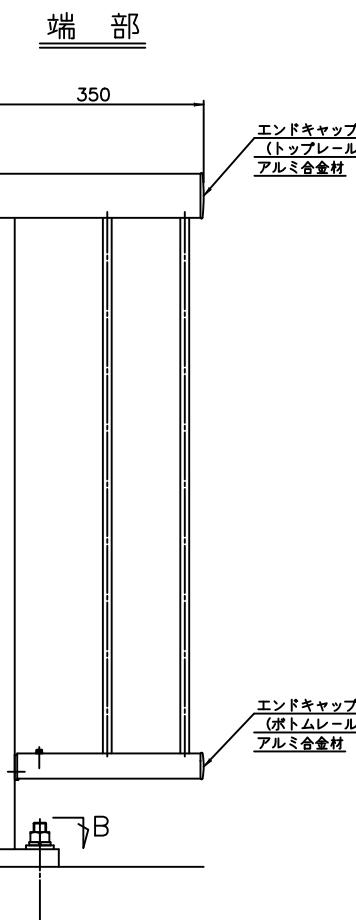
高欄取付詳細図 S=1/6



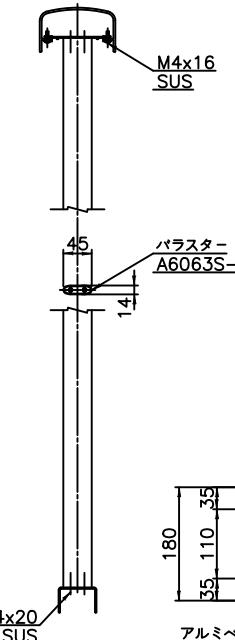
継手部



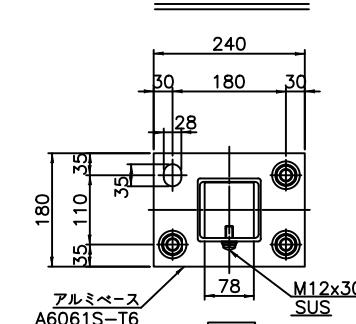
端部



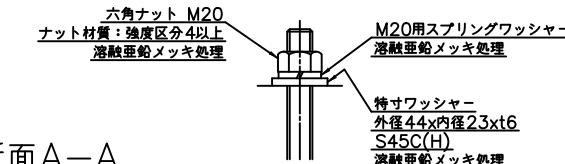
断面A-A



断面B-B



アンカーナット締め付け部 S=1/3



*注記 1. 本高欄の設計・製作仕様は(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成
「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)による。
「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」(平成27年3月)による。

2. 本高欄の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
アルミベースポストのサヤ管部の表面処理は生地とする。
3. 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21N/mm^2$ 以上

日軽エンジニアリング(株)

KR-1207-11CH

歩行者自転車用柵 SP種

H=1100mm

樹脂カプセルアンカー式